

一般社団法人日本アレルギー学会  
2019年度 事業報告書  
(2019年4月1日から2020年3月31日まで)

I. 会員の異動状況

1) 正会員

2019年3月31日現在	11,729名
2020年3月31日現在	12,027名
増減数	298名 (増)

内訳	新入会員	655名
	除退会員	345名
	物故会員	12名

役員(理事・監事)、代議員

2019年3月31日現在	理事20名	監事2名	代議員349名
2020年3月31日現在	理事26名	監事2名	代議員383名
増減数	6名	0名	34名 (増)

2) 名誉会員	2019年3月31日現在	40名	(内 国際名誉会員 1名)
	2020年3月31日現在	36名	(内 国際名誉会員 0名)
	増減数	4名	(減)

3) 賛助会員	2019年3月31日現在	27社
	2020年3月31日現在	27社
	増減数	0社 (減)

II. 事業の状況

1. 学術大会、講演会等の開催(定款 第5条 第1号)

1) 第68回日本アレルギー学会学術大会

会期: 2019年6月14日(金)、15日(土) 16日(日)

会場: 東京国際フォーラム

参加者数: 6,815名

特別演題: 108題(会長講演、特別講演2、招請講演17、教育講演19、シンポジウム22、会長企画 5、  
メディカルパートナーのための講座、教育セミナー27、イブニングシンポジウム9、  
JSA-WAOシンポジウム、World Allergy Forum、JSA-APAAACIシンポジウム、Meet the  
professors、医師支援セミナー)

一般演題: 620題(ミニシンポジウム 312題、ポスター 308演題)

English Session: 65題(Oral 49題、Poster 16題)

(アレルギー68巻4・5号に抄録掲載)

2) 第6回総合アレルギー講習会

会期: 2019年12月14日(土)、15日(日)

会場: パシフィコ横浜会議センター(横浜)

参加者数: 2,700名(会員2,194名、非会員506名)

講義数: 54(講義II4、教育セミナー12、イブニングシンポジウム6、実習12)

3) 第2回臨床アレルギー講習会

会期: 2019年8月25日(日)

会場: メイン会場 TKPガーデンシティPREMIUM神保町

サテライト会場 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台東口

TKP ガーデンシティ PREMIUM 名駅西口

TKP ガーデンシティ大阪淀屋橋

TKP ガーデンシティ博多

受講者数：893名（会員397名、非会員496名）

講義数：12（講義6、実技指導（ビデオ）6）

#### 4) 地方会

全国8支部（北海道、東北、関東、北陸、東海、近畿、中国・四国、九州・沖縄）

【地方会開催状況】新型コロナウイルス感染拡大に伴い、5支部の地方会が延期または中止となった。

##### ○第1回北海道地方会

会長：今野 哲（北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学）

日時：2019年6月23日（日）

会場：札幌市教育文化会館

##### ○第2回東北地方会

会長：三浦 克志（宮城県立こども病院アレルギー科）

日時：2020年2月29日（土）＜開催延期＞

会場：フォレスト仙台

##### ○第2回関東地方会

会長：吉原 重美（獨協医科大学医学部小児科学）

日時：2019年9月14日（土）

場所：秋葉原コンベンションホール

##### 第3回関東地方会

会長：大久保ゆかり（東京医科大学皮膚科学分野）

日時：2020年2月15日（土）

場所：秋葉原コンベンションホール

##### ○第1回北陸地方会

会長：大嶋 勇成（福井大学医学系部門医学領域小児科学）

日時：2019年11月24日（日）

場所：TKP金沢新幹線口会議室

##### ○第2回東海地方会

会長：藤澤 隆夫（国立病院機構三重病院）

日時：2020年3月22日（日）＜開催延期＞

場所：じばさん三重

##### ○第2回近畿地方会

会長：加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科）

日時：2019年10月22日（火・祝）

場所：メルパルク京都

##### 第3回近畿地方会

会長：西村 善博（神戸大学医学部附属病院呼吸器内科）

日時：2020年3月22日（日）＜開催延期：2020年7月24日（金・祝）→開催中止＞

場所：神戸国際会議場

##### ○第2回中国・四国地方会

会長：横山 彰仁（高知大学医学部呼吸器・アレルギー内科）

日時：2020年3月7日（土）～8日（日）＜開催延期＞

会場：高知市文化プラザかるぼーと

##### ○第2回九州・沖縄地方会

会長：黒野 祐一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学）

日時：2020年3月7日（土）＜開催延期：2020年7月23日（木・祝）→開催中止＞

場所：TKPガーデンシティ鹿児島中央

## 2. 学会誌、ガイドライン、その他の刊行物の発行（定款 第5条 第2号）

### 1) 和文誌「アレルギー」 68巻3号～10号(4・5号は合併号)、69巻1～2号 年9回発行

発行日 68巻3～10号 (5、7、8、9、11、12月各1日) 4・5号合併号 (5月5日)、69巻1～2号 (2、3月毎月1日)

発行部数 68巻4・5号 (合併号) 冊子 約12,300部 及びJ-stageにオンラインジャーナル掲載

68巻3号～69巻2号 (通常号) 冊子 約11,500部 及びJ-stage、メディカルオンラインにオンラインジャーナル掲載、また、電子書籍KaLibに掲載

### 2) 英文誌「Allergology International」 68巻2号～69巻1号 年4回発行

発行日 2019年4月、7月、10月、2020年1月 Supplement2019年9月

オンラインジャーナルと冊子体。Supplementはオンラインのみ

発行部数 冊子体1,500部を発刊、希望者のみ配本

エルゼビアのScience Direct及びJ-stageにオンラインジャーナル掲載

### 3) 「アレルギー総合ガイドライン2019」の発行（2019年6月14日）。

## 3. 専門医、指導医、教育研修施設等の認定（定款 第5条 第3号）

### 1) 令和2年度 専門医の認定

申請者 226名

2019年12月10日 資格審査委員会にて書類審査 226名を受験有資格者と判定

2020年1月26日 試験実施 受験者222名 欠席4名

2019年2月27日 資格判定会議（専門医制度関連合同委員会）※以下同

試験合格者208名を新たに専門医として認定（合格率 93.69%）

### 2) 2019年度 指導医の認定

申請者45名について、資格審査委員会にて随時審査 45名を新たに指導医として認定

### 3) 2019年度 教育研修施設の認定

教育研修施設への申請47科、準教育研修施設への申請22科について、資格審査委員会にて随時審査

教育研修施設 47科、準教育研修施設22科を新たに認定

### 4) 令和2年度 専門医の更新認定

申請者532名 資格判定会議にて532名の更新を認定

### 5) 令和2年度 指導医の更新認定

申請者126名 資格判定会議にて126名の更新を認定

### 6) 令和2年度 認定医の更新認定

申請者4名 資格判定会議にて4名の更新を認定

### 7) 令和2年度 教育研修施設の更新認定

教育研修施設の申請107科 資格判定会議にて107科の更新を認定

準教育研修施設の申請8科 資格判定会議にて8科の更新を認定

## 4. 研修及び教育の実施（定款 第5条 第4号）

### (1) 専門医教育セミナー

1) 第55回 2019年6月16日 於 東京国際フォーラム

2) 第56回 2019年10月20日 於 御茶ノ水ソラシティカンファレンスセンター

### (2) 専門医制度集中研修（第13回相模原臨床アレルギーセミナー：共催）

2019年8月2日～4日 於 パシフィコ横浜アネックスホール

## 5. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款 第5条 第5号）

### 1) 2019年度海外研究留学助成金

学会誌および学会ホームページにて公募、応募者2名について選考、下記2名に決定した。

〔受賞者〕（五十音順、所属は応募受付時）

林 浩昭（国立病院機構相模原病院 アレルギー・呼吸器内科）

山田一宏（大阪市立大学大学院医学研究科呼吸器内科学）

2) 2019年度(第15回)日本アレルギー学会学術大会賞

2019年度本学会学術大会(第68回学術大会)で発表された研究業績を対象として学会誌および学会ホームページにおいて公募、応募者9名について選考、下記5名に決定した。

[受賞者] (五十音順)

川上 佳織 (東北医科薬科大学薬学部薬学研究科病態生理学教室)

「気管支喘息増悪におけるヒト $\mu$ オピオイド受容体遺伝子一塩基多型の関与」

木村 孔一 (北海道大学大学院医学研究院呼吸器内科学教室)

「重症喘息患者における増悪状況とTh2 マーカー陽性数の検討」

鈴木 正宣 (北海道大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)

「Low labile zinc level in nasal mucosa inhibits collagen production in fibroblast」

原(野上) 愛 (就実大学薬学部薬効解析学分野)

「マウスと培養肥満細胞を用いたL-アスパラギナーゼ誘発アレルギーの評価」

福光 研介 (名古屋市立大学呼吸器・免疫アレルギー内科学)

「Pre-treatment alveolar nitric oxide level predicts improvement in forced expiratory volume in 1 second following the first treatments in patients with untreated asthma」

3) 2019年度臨床研究支援プログラム

学会員が行う臨床研究の推進や将来の研究のスタートアッププログラムとしての支援のために設置された。2019年度は、新規応募20件の内4件、継続応募への応募者2件から2件が受賞した。研究推進委員会の審査を経て、理事会承認を経て決定した。

(新規応募分)

① 代表研究者：松山政史 (筑波大学呼吸器内科)

研究課題名：重症喘息において、Benralizumabの治療効果を予測するバイオマーカーの探索

② 代表研究者：石井裕貴 (山梨大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

研究課題名：ダニ舌下免疫療法が誘導する免疫代謝リプログラミング解析と機械学習を用いた新規効果予測法の開発

③ 代表研究者：千貫祐子 (島根大学皮膚科)

研究課題名： $\omega$ -5 グリアジン感作型小麦アレルギーの疾患感受性遺伝子の探索とその臨床応用の可能性

④ 代表研究者：山本貴和子 (国立成育医療研究センター)

研究課題名：食物アレルギー患者・保護者のQOL(生活の質)評価尺度(日本語短縮版)の開発研究

(継続応募分)

① 代表研究者：柳瀬雄輝 (広島大学皮膚科)

研究課題名：慢性蕁麻疹におけるTF発現細胞とTF発現・マイクロパーティクルの病態評価マーカーとしての有用性を調べる臨床研究

6. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款 第5条 第6号)

- 1) 専門医制度関連：日本専門医機構開催「サブスペシャリティ領域の在り方WG説明会」(2月18日)、「内科系サブスペシャリティ15学会緊急打ち合わせ会議」(3月4日)に参加
- 2) 公益財団法人日本アレルギー協会との連携協力：第68回学術大会共催。同協会主催「アレルギー週間」(2020年2月17日～23日)を後援。
- 3) 内科系学会社会保険連合：アレルギー関連委員会運営団体として社員総会・運営委員会に参加。内保連例会及び呼吸器関連委員会に委員参加。アレルギー関連委員会を開催し、2020年度診療報酬改定に向けての医療技術評価や再評価の提案の調整を行い、関係学会と共同で実施した。
- 4) 日本医学会：評議員会、臨床部会、医学用語委員会等に委員派遣、分科会としての活動に参加。
- 5) アナフィラキシー啓発担当医育成プラン：ファイザー教育助成による講師派遣活動は終了したが、アナフィラキシー啓発サイト(Web)による啓発活動を継続。
- 6) 日本医師会：女性医師支援センター事業に継続して参加。第68回学術大会において『新しい専門医制度と家庭内での男女共同参画』と題する講演会を日本医師会と共催。
- 7) 日本医療安全調査機構：診療行為に関連した死亡の調査について協力関係学会として、全国7ブロックの

統括責任者、ブロックごとに推薦担当者窓口および個別調査部会員を配置し、協力体制をとっている。  
なお、2019年8月2日付文書により1件の支援要請があり協力した。  
本学会は日本医療安全調査機構の社員として、社員会費（医療安全分担金）を拠出した。

#### 7. 国際的な研究協力と交流の推進（定款 第5条 第7号）

##### 1) English Session 2019

第68回日本アレルギー学会学術大会（2019年6月14-16日）におけるEnglish Sessionのプログラムを学術大会委員会とともに企画し、開催した。講演者総数：65名

##### 2) World Allergy Organization(WAO)との活動

###### ・WAO House of Delegates (2018-19)

日本アレルギー学会から3名の代表を登録（国際交流委員会担当理事、委員長、副委員長）

###### ・WAO Board of Directors, 各種Committee Council

本学会会員が参加し、世界のアレルギー研究者と積極的に交流。

President: 海老澤元宏理事

###### ・下記の大会に講演者派遣

WAO International Scientific Conference (WISC) 2019, 4 - 6 April 2019, Beirut, Lebanon

World Allergy Congress (WAC) 2019, 12-14 December 2019, Lyon, France

##### 3) Asia Pacific Assn of Allergy, Asthma and Clinical Immunology (APAAACI)との活動

本学会会員が参加し、アジアのアレルギー研究者と積極的に交流。

President: ルビー・パワンカール代議員

##### 4) East Asia Allergy Symposium 2019 (EAAS2019)

中国アレルギー学会の主催で北京で開催された2019 APAAACI International Conference/2019 CSA Annual Scientific Meeting（2019年9月5-7日）においてEAAS2019が開かれた。日本から2名の講演者、座長が派遣された。

##### 5) EAACI Congress 2019

EAACI (European Academy of Allergy and Clinical Immunology)の大会（2019年6月1-5日）がリスボンで開催され、日本から3名の講演者が派遣された。

##### 6) JSA-DGAKI Joint Meeting 2019

DGAKI（ドイツアレルギー学会）との合同ミーティングを2019年11月29-30日にフランクフルト近郊で開催。日本から6名の講演者が派遣された。

##### 7) Kenji Mano Travel Grant

2019年度受給者は6名。下記の大会で発表をおこなった。

・EAACI Congress 2019, 1-5 June 2019, Lisbon, Portugal

・World Allergy Congress (WAC) 2019, 12-14 December 2019, Lyon, France

#### 8. 普及啓発活動（定款 第5条 第8号）

##### 1) 市民公開講座開催

日時：2019年6月16日（日）14:30～16:00（Ustreamライブ配信）

会場：東京国際フォーラム Dブロック7階 ホールD7（第6会場）

テーマ：アレルギーの予防と対策 ～本当のところ～ 参加者：161名

##### 2) 学会Webサイトの一般向けコンテンツ

・アレルギーに関する用語やアレルギーの解説、病気についての解説・Q&A等の掲載。

・本学会専門医の検索サイト掲載（都道府県、専門、氏名、病院名で検索）。

・関連機関からの一般市民向けの公開講座、患者会からの情報等掲載。

#### 9. その他目的を達成するために必要な事業（定款 第5条 第9号）

・アレルギー免疫標準品の管理・承認

アレルギーの標準品の管理及びその使用について、協力会社と連携して行った。

・アレルギー情報センター事業（厚生労働省補助事業）

アレルギーポータルサイトの更新および保守管理、研修会の開催、研修資料の作成。

・第3回男女共同参画奨励賞

男女共同参画の促進を目的として「男女共同参画奨励賞 (Gender Equality Encouragement Award)」を設け、男女共同参画の理念に基づいた活動をしている学会員、または所属機関を表彰・広報し、さらなる男女共同参画活動の推進を目指している。2018年度、第3回日本アレルギー学会男女共同参画奨励賞は、学会員及びその所属団体を対象に、学会誌及び学会ホームページにて公募し厳正なる選考のうえ、理事会において受賞者を決定した。

受賞者：松永佳世子（藤田医科大学医学部アレルギー疾患対策医療学講座）

### III. 会議等

#### 理事会・社員総会

1. 第1回理事候補者会議

日時：2019年4月17日（水）18:00～19:10

場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア

出席：理事長、理事候補者26名

2. 第2回理事候補者会議

日時：2019年5月27日（月）18:00～19:00

場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア

出席：理事長、理事候補者24名

3. 第40回常務理事会（第33期 第9回）

日時：2019年6月13日（木）15:00～16:00

場所：帝国ホテル 山吹の間

出席：理事長、常務理事5名、オブザーバー1名

4. 第33回理事会（第33期 第9回）

日時：2019年6月13日（木）16:30～18:30

場所：帝国ホテル 舞の間

出席：理事長、理事18名、監事2名、顧問2名、支部長6名

5. 第10回定時社員総会

日時：2019年6月14日（金）18:45～20:45

場所：東京国際フォーラム ホールB7（2）

出席：社員291名（委任状出席89名含）、監事2名、陪席29名

6. 第5期 第1回理事会

日時：2019年6月14日（金）21:15～21:45

場所：東京国際フォーラム G407

出席：理事長、理事25名、監事2名

7. 第5期 臨時理事会

日時：2019年8月25日（木）18:00～21:15

場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア（5B）

出席：理事長、理事21名、監事1名、顧問2名、オブザーバー2名

8. 第5期 第1回常務理事会

日時：2019年9月9日（月）15:30～16:30

場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア（5B）

出席：理事長、常務理事5名

9. 第5期 臨時理事会

日時：2019年9月9日（月）17:00～17:45

場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア（5B）

出席：理事長、理事19名、顧問1名

10. 第5期 第2回理事会

日時：2019年9月9日（月）18:00～20:00

場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア（5B）

出席：理事長、理事22名、監事2名

11. 第5期 第2回常務理事会  
日時：2019年12月13日（金）15:00～16:00  
場所：パシフィコ横浜 会議センター211・212  
出席：理事長、常務理事6名
12. 第5期 第2回理事会  
日時：2019年12月13日（金）16:30～19:40  
場所：パシフィコ横浜 会議センター211・212  
出席：理事長、理事24名、監事2名、顧問2名、支部長5名
13. 第5期 第3回常務理事会  
日時：2020年3月23日（月）16:30～17:30  
場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア（5B）  
出席：理事長、常務理事5名（Web会議システム出席者1名含）
14. 第5期 第4回理事会  
日時：2020年3月23日（月）18:00～20:30  
場所：秋葉原コンベンションホール カンファレンスフロア（5B）  
出席：理事長、理事24名、監事2名、顧問2名（Web会議システム出席者8名含）

### 各種委員会

- 和文誌「アレルギー」編集委員会（2019年6月15日、11月29日、メール審議 2019年6月26日、2019年7月23日、2020年2月14日、2020年4月3日）

学術情報誌として内容の充実を図り、読者を意識した誌面作りを目指している。（学術大会特別演題演者からの「綜説」、「専門医のためのアレルギー学講座」は総合アレルギー講習会のテーマを基本に2号ずつシリーズを構成、「ガイドラインのワンポイント解説」は常に新しいガイドライン情報を提供する（年8編）、「アレルギー用語解説シリーズ」（専門医を目指す会員が知っておくべきレベルの用語解説を基本とし毎号3編）掲載、「私のアレルギー史」は名誉会員に寄稿を依頼（年1編程度）。

学会Webサイトでは印刷誌発刊とJ-STAGEを利用したオンラインジャーナルを発行し、電子書籍KaLibにも掲載。メディカルオンラインにて順次、全文収載。

2016年10月よりオンライン電子投稿査読システム（ScholarOne）運用を開始。

アレルギー編集事務局会議を2019年9月13日に開催した。

- 英文誌「Allergology International」編集委員会（2019年6月15日、11月4日）  
Allergology International は、中島裕史編集委員長の下、順調に刊行されている。オンラインジャーナルはエルゼビアのScience Directより発行。冊子は、希望する会員のみ配布（発行1500部）している。2018年インパクト・ファクター（IF）は3.965であった。2019年の投稿総数は291であった。

- 広報委員会・Web編集専門部会・啓発活動専門部会合同会議（2019年6月14日、メール審議 2019年7月23日）  
広報委員会・啓発活動専門部会合同会議（メール審議 2020年2月26日）

広報委員会（2019年10月15日、メール審議 2019年10月17日、2019年12月9日、2020年3月17日）

学会Webサイト関連について、若手医師・女性医師向けサイト「Allergology Now」のupdateを行うとともに、国際交流推進の広報支援、薬剤師・コメディカルに対する広報活動等を進めることとしている。

#### メール審議内容

若手医師向けWebサイト 理事長挨拶および若手医師・女性医師によるPRコメント動画（第4弾）収録、製薬会社のスマホアプリ内コンテンツへの学会URL転載許諾について、第69回学術大会動画配信プログラム検討など。

- 総務委員会（2019年4月、2020年3月）  
2018年度事業報告書案、2020年度事業計画書案の検討。
- 財務委員会（2018年4月、2019年3月）  
2017年度決算書作成、2019年度予算案の検討。
- 定款・細則検討委員会（2019年5月）  
規程等一部改正について検討。
- 推薦委員会  
研究助成、外部賞の公募情報について、学会Webサイト、学会誌で会員に告知した。

- 利益相反委員会 (2019年10月15日、10月30日、11月11日、11月25日、2020年5月13日)
  - 日本内科学会「医学系研究の利益相反(COI)に関する共通指針」の一部改定案の確認、利益相反自己申告書(学術大会等抄録登録時提出:様式1)、(役員、各委員会委員長等就任時提出:様式3)の提出方法等検討。
- 専門医制度関係
  - \*試験問題作成委員会 (2019年8月29日)
    - 令和2年度試験問題の作成方針および問題作成者を検討した。
  - \*教育研修委員会 (2019年6月15日)
    - 第57回および第58回専門医認定教育セミナーのプログラム案、講師候補を検討した。
  - \*資格審査委員会 (2019年12月10日)
    - 令和2年度認定専門医申請者の書類選考を行い、申請者226名全員の受験資格を認めた。
  - \*令和2年度認定専門医試験(2020年1月26日)を実施した。
  - \*専門医制度・資格審査・試験問題作成・教育研修合同委員会 (2020年2月27日)
    - 専門医、指導医、認定医、教育研修施設を認定、更新認定した。
  - \*新専門医制度対策特別委員会 (2019年9月12日、2002年2月17日)
    - 新専門医制度対策特別委員会WG (2019年12月8日、2020年1月15日、2月17日、3月6日)
      - 日本専門医機構や日本内科学会と連携し、新専門医制度移行に関する制度の変革について検討した。
  - \*関連団体
    - 日本専門医機構開催「サブスペシヤルティ領域の在り方WG説明会」(2月18日)、「内科系サブスペシヤルティ15学会緊急打ち合わせ会議」(3月4日)に参加
- 国際交流委員会 (2019年6月14日)
  - \*第68回日本アレルギー学会学術大会におけるEnglish Session のプログラムを学術大会委員会と共に企画し、開催した。
  - \*World Allergy Organization (WAO), Asia Pacific Assn of Allergy, Asthma and Clinical Immunology (APAAACI), European Academy of Allergy and Clinical Immunology (EAACI) などとの交流。
  - \*Kenji Mano Travel Grant の運用
- 研究推進委員会 (2019年6月16日、12月2日)
  - 会員を対象とした2019年度日本アレルギー学会研究支援プログラムに新規20件、継続2件の応募があり、審査の結果新規4件、継続1件の受賞者を選考した。
- アレルギー・免疫療法委員会(2020年3月21日)
  - アレルギー製品メーカーである鳥居薬品より、一部の製品の品質改善と、製品供給については繁用されている重要品目への絞り込みを行うことが提案され、委員会にて検討した。また、皮膚テスト(またはプリックテスト)の標準化手引きの作成に向けて論議した。
- Anaphylaxis 対策委員会 (2019年6月15日)
  - 昨年まで「Anaphylaxis対策特別委員会」であったが、常置委員会として、「Anaphylaxis対策委員会」となった。2014年発行の「アナフィラキシーガイドライン」の改訂版を出す方向で合意。
- 学術大会委員会 (2019年6月14日、12月13日)
  - 会長と共に学術大会を総括的に推進し、第69回学術大会の日本語演題の査読を担当したほか、次回以降の運営会社選考に協力し、学会主導(学術大会委員会、学会事務局)の学術大会運営に関与した。
- 総合アレルギー講習会実行委員会
  - 第6回総合アレルギー講習会実行委員会 (2019年11月18日、2020年1月27日)
    - 第6回総合アレルギー講習会の開催概要、講義、実習プログラム等の内容の検討、当日の運営の確認、受講者アンケート結果、受講者数等の確認。
  - 第7回総合アレルギー講習会実行委員会(メール審議:2020年5月15日)
    - 第7回総合アレルギー講習会の開催概要、講義、実習プログラム等内容の検討。
- 学術賞選考委員会 (2019年5月17日、11月5日)
  - 2019年度海外研究留学助成金応募者の募集、選考を行い、受賞候補者2名を選出。第16回学術大会賞応募者の募集、選考を行い、受賞候補者5名を選出。学術大会賞細則、海外研究留学助成金細則の改正を検討。
- アレルギー疾患ガイドライン委員会 (2019年6月14日、2020年3月4日)
  - 「アレルギー総合ガイドライン2019」の発行。また、「新旧合同アレルギー疾患ガイドライン懇談会」として、今後のガイドライン出版のあり方について意見交換をした。

- 医療問題検討委員会（メール審議：2019年7月23日、8月7日、8月9日、8月16日、8月24日、10月1日、12月2日、12月16日）  
会員に向けて、本委員会が関与して討議解決すべき医療問題提示についてメール配信にて行うとともに、学会見解「血中食物抗原特異的IgG抗体検査に関する注意喚起」を更新した（2019年12月13日）。
- 診療報酬検討委員会  
2020年度診療報酬改定提案書を提出した。また、この提出に向けて関連学会とも調整を行うとともに、内科系学会社会保険連合会(内保連)の活動に参加した。
- 用語委員会（2018年6月22日 メール審議：2019年8月13日、2019年12月3日）  
日本医学会遺伝学用語改訂に関するアンケート、アレルギー学用語集(改訂版)の発刊に向けて用語の精査、確認作業。厚生労働省社会保障審議会統計分科会「疾病、傷害及び死因分類専門委員会」及び日本医学会分科会用語委員会に出席。
- 男女共同参画委員会（2019年6月14日 メール審議:2019年9月11日、11月18日、2020年2月25日、4月17日）  
第68回学術大会において医師支援セミナーを開催した。第4回男女共同参画奨励に受賞者を選考。第69回学術大会時開催の男女共同参画委員会企画セミナーのプログラムの作成、演者の選定。  
日本医師会女性医師支援センター、日本医学会連合共催「令和元年度 女性医師支援担当者連絡会」出席、内科系学会の男女共同参画に関する連絡協議会出席（開催中止）。

#### [特別委員会]

- アレルギー疾患対策基本法特別委員会（2019年5月13日、8月1日、10月6日）  
アレルギー疾患対策基本法に則した施策の検討、厚生労働省助成事業等の実施。

#### [その他委員会]

- 臨床アレルギー講習会ワーキンググループ  
第2回臨床アレルギー講習会ワーキンググループ（2019年8月24日）  
第2回臨床アレルギー講習会の当日の運営の確認。  
第3回臨床アレルギー講習会ワーキンググループ（2019年10月18日メール審議:2019年2月8日、4月2日、5月18日）  
第3回臨床アレルギー講習会の会場選定、開催概要、運営方法、プログラム、展示物品、延期日程、会場の検討。
- IT推進ワーキンググループ（2019年7月22日、9月24日、11月26日、2月18日）  
新会員管理システム構築に係る検討
- 地方会特別ワーキンググループ（2019年12月13日）  
支部設置後の地方会に係る問題点およびあり方に関する検討。
- 会員拡充検討ワーキンググループ（2019年12月13日、2020年2月13日、2020年5月8日）  
医師会員の拡充戦略ほかについて検討